

2-① 重症患者受入割合

重症者の定義は、日常生活機能評価が10点以上またはFIM55点以下です。回復期リハビリテーション病棟における施設基準の一つとなっております。

上記の定期に当てはまる入院患者さんの割合を示したものです。2024年診療報酬改定後の施設基準は40%以上となりより厳格に要件化されています。重症患者さんを受け入れるためには、リハビリテーション医療を提供する上で体制整備が不可欠であり、各職種の連携とチームアプローチが求められます。

重症者受入割合(%)

